

医療者・研究者を動かす
インセンティブプレゼンテーション
KADOKAWA / アスキー・メディアワークス
二〇一四年

Review

Presentation is a PRESENT.

数年前、著者である杉本真樹先生が当院に講演に来られていました。私は軽い気持ちで参加し、医者の講演会なので難しこと話をするのかなど、そこまで期待していなかつたようなな」
杉本真樹先生は外科医でしたが、医用画像処理、医療ICTシステム、手術ロボットなど最先端医療技術の研究開発に携わっておられ、なかでも3Dプリンターによる生体質感造形といつて本物の臓器の質感に近い模型を開発しているとのことです。それを手術の練習に使ったり、患者様へ驚嘆しましたが、私が一番感動したのは先生のプレゼンテーションにどん引き込まれていった

ことです。杉本真樹先生は「今、目の前にいる患者様や利用者様と一緒に良いものを提供することができます。医療従事者たちが、患者様や利用者様とコミュニケーションにおいていることになります。医療における相手の求めていることを理解しやすく、気づきを私に与えてくれた1冊でした。」
医療におけるプレゼンテーションの意味を考えると、相手の求めていることを理解しやすく、気づきを私に与えてくれた1冊でした。



summerhope
インセンティブ(報酬)
欲しいーと思っている
今日この頃です



お腹にやさしい大腸CT検査のオススメ

大腸内視鏡検査が苦手な方に特におすすめです。

近年、大腸がんで亡くなる方が増えています。
2012年のがん死亡原因として女性では第1位、男性では第3位です。
しかし、早期発見・早期治療により完治が望めます。

定期的に健康診断を行いましょう!
健診ナビ
健康管理センター
放射線科科長
川間 朝雄

大腸を3次元CTでみませんか?

健康運動指導士による
健康体操館



看護部の
ナースがまま
看護師達の日常

今日は看護学生の実習初日のオリエンテーションの様子をご紹介します。

看護学生の皆さんは、感染対策について学校でも勉強されていますが、実習を通して医療現場におけるコロナとの向き合いを知り、同時にリアルな感染対策における看護を学ぶ機会となりました。

感染対策については、当院の感染管理認定看護師である平良看護師が務め、アルコール消毒液による手指衛生と感染防護具の着脱方法について説明を行いました。講義の中では、感染対策のコツやポイントなどがわかりやすくまとめられており、理解しやすい内容となっていました。

看護学生の皆さん、感染対策についてさらに感染対策についても説明しています。

今回は、「食間」です。「食間」とは、食事の最中だと思われている方もいらっしゃるようですが、食事と食事の間という意味で、食事を終えてから約2時間後が目安です。空腹の状態で飲むと吸収が良い薬や、胃の粘膜を保護するための薬などは食間に飲みます。「食間」で服用する薬の中でも、漢方薬は、「食前または食間」、また、一部の薬では、「食後または食事の影響を受けやすい抗真菌薬のボリコナゾールは、「食間」のみの服用になります。心配がある時は、心配がある時は、薬剤師に、ぜひ相談して下さい。

薬にまつわる
イトヤトラ
薬剤科
姫野 耕一

くすりを正しく使う⑥
くすりを正しく使う時間について

自動車NOx法などで知られるように「窒素酸化物・NOx」は大気汚染の原因として知られています。ところが、「一酸化窒素・NO」は適切に使用すると治療効果があるんです。治療用薬剤として製品化されており当院でも専用投与機器を使用していいます。実はこのNOは私たちの体内でも産生される生体内物質もあります。この機器は微量のNOを患者様の肺に送り肺の血管を拡張させ換気などを改善させる為に使用されます。このように窒素酸化物は少しでも環境汚染の原因にもなる不思議な物質なのです。

公害物質?
臨床工学科の
前川 正樹



2023.9.29 fri 導入

安心
正確
繊細

人の手以上に
繊細な手術を実現

大浜第一病院は
那覇市で初
ロボット手術センターを開設します

手術支援ロボット「Da Vinci Xi」について

患者にも術者にもやさしい技術

超精密な動きと安定した手術

ダビンチの裏には他にもあります

増加し続けるロボット手術

当院での適応疾患

最新の手術支援ロボット「ダビンチ」の詳しい内容は裏面をご覧ください

大浜第一病院
Ohama Robotic Surgery Center

「Da Vinci Xi」について

詳しい見る Da Vinci Xi

手術支援ロボット「Da Vinci Xi」とは? 「ダビンチ(da Vinci Surgical System)」とは、米国で開発された手術支援ロボットのことです。1999年に登場しました。それ以来、世界の医療現場で活躍し、現代医療には欠かせない存在となっています。

超精密な動きと安定した手術

ダビンチの裏には他にもあります

増加し続けるロボット手術

当院での適応疾患

最新の手術支援ロボット「ダビンチ」の詳しい内容は裏面をご覧ください

大浜第一病院
Ohama Robotic Surgery Center

大浜第一病院では2023年1月から最新のDaVinci Xiを導入し、ロボット手術センターを開設します。当院の腹腔鏡手術はほとんど出血もなく精密な手術を行っていますが、ダビンチ導入によりさらに精密・正確な手術が可能になります。

ロボット手術センター
開設のお知らせ

よく女性の方から「足の筋トレをして太くなるからやめたくない」といわれています。確かに限界まで追い込んで行う筋トレは筋肥大が心配ありません。

かかと上げで 第2の心臓を元気に

ふくらはぎの筋肉は、下半身の血流を重力に負けずに上半身へ送るポンプの役割があることから『第2の心臓』といわれています。ふくらはぎを鍛えると血流促進だけでなく、冷えににくい身体づくりや下肢のむくみ予防にも効果的です。

かかと上げの運動は誰もが知っている運動だと思いますが、今一度正しいやり方を再確認してみて下さい。

【基本姿勢】

- 足を腰幅に開く
- 足のまつ先は、まっすぐか、やや外側へ向ける
- 壁や手すりなど、支えとなるものに手を添える

①

吐いて

②

吸って

③

息を吐きながら、ゆっくりかかとを上げる
※上体はまっすぐ。両足に均等に体重が乗るように。

④

息を吸いながら、ゆっくりかかとを床までおろす
※余裕があれば、床ギリギリのところでキープキイ方や初めての方は、床までしっかり下ろす

⑤

①と②を繰り返す

★筋肉がつりそうになったら、無理せずやめましょう

メディアカルフィットネス
健康運動指導士 神村
琴乃